官報　第八千五百十七號　明治四十四年十一月九日　木曜日　印刷局

○府令

朝鮮總督府令第百三十三號

衛生上有害飲食物及有害物品取締規則左ノ通定ム

明治四十四年十一月二日　朝鮮總督　伯爵寺內正毅

衛生上有害飲食物及有害物品取締規則

第一條　本令ニ於テ飲食物用器具ト稱スルハ飲食器、割烹具其ノ他飲食物ノ調製器、容器、貯藏器又ハ量器ヲ謂フ

有害性著色料ト稱スルハ左ノ二種ヲ謂フ

第一種　左ニ掲クル物質其ノ化合物及之ヲ含有スルモノ

砒素、鉛糖、嘉度密烏謨、格羅謨、銅、水銀、鉛、鋇、安知母紐謨、烏拉紐謨、亞鉛、藤黃、必涸林酸「ヂニトロクレゾール」、「コラルリン」

第二種　左ニ掲クル物質及之ヲ含有スルモノ

硫酸拔個謨、硫化嘉度密烏謨、酸化格羅謨、朱、酸化錫「ムツシーフ」、金、酸化亞鉛、硫化亞鉛、銅、錫、亞鉛及其ノ合金ニシテ固有ノ光澤ヲ有スルモノ

防腐劑ト稱スルハ左ニ掲クル物質其ノ化合物及之ヲ含有スルモノヲ謂フ

安息香酸、硼酸、「クロール」酸、「フルオール」水素、「フォルムアルデヒッド」、昇汞、亞硫酸、次亞硫酸、「サリチール」酸、「チモール」

人工甘味質ト稱スルハ「サッカリン」（甘精）其ノ他之ニ類スル化學的製品ニシテ含水炭素ニ非サルモノヲ謂フ

第二條　左ニ掲クル飲食物用器具ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ製造、修繕若ハ貯藏陳列又ハ營業ノ用ニ使用スルコトヲ得ス

一　鉛又ハ百分中鉛十分以上ヲ含ム合金ヲ以テ製造若ハ修繕シタルモノ

二　飲食物ニ觸接スル部分ヲ百分中鉛二十分以上ヲ含ム合金ヲ以テ鑞著シ若ハ百分中鉛五分以上ヲ含ム錫合金ヲ以テ鍍布シタルモノ

三　罐詰用ノ罐ニシテ外部ノ鑞著及鑞受ノ鑞著ニ百分中鉛五十分以上ヲ含ム合金ヲ使用シタルモノ

四　琺瑯又ハ釉藥ヲ施シタルモノニシテ之ニ百分中醋酸四分ヲ含ム水ヲ容レ三十分間煮沸シ其ノ液中ニ砒素又ハ鉛ヲ溶出スルモノ

五　銅ノ合金ヲ以テ製造シタルモノニシテ前號ノ試驗ニ依リ砒素ヲ溶出スルモノ

六　鉛又ハ亞鉛ヲ含ム護謨ヲ使用シテ製造シタル哺乳器具

第三條　營業者ハ其ノ製造、輸入又ハ移入スル金屬性飲食物用器具ニ極印其ノ他容易ニ剝落セサル方法ヲ以テ自己ノ製造、輸入又ハ移入ニ係ルコトヲ證スルニ足ルヘキ商號其ノ他ノ符號ヲ附スヘシ

前項ノ極印、商號又ハ符號ナキモノハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ貯藏陳列若ハ營業ノ用ニ使用スルコトヲ得ス

第四條　左ニ掲クル飲食物ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ製造、貯藏若ハ陳列スルコトヲ得ス

一　有害性著色料ヲ使用シタルモノ

二　有害性芳香質ヲ含有スルモノ

三　防腐劑ヲ含有スルモノ

四　砒素、安知母紐謨、水銀、鉛、硫化砒素、吐酒石、炭酸鉛其ノ他健康ニ危害ヲ及ホスヘキ虞アル金屬又ハ鹽類ヲ含有スルモノ

五　人工甘味質ヲ含有スルモノ

六　硫酸硝酸、鹽酸其ノ他遊離鑛酸ヲ含有スルモノ

七　變敗シタルモノ又ハ飲食料ニ非サルモノヲ附著混合若ハ含有スルモノ

野菜、果實類ノ貯藏品及昆布ニシテ其ノ一「キログラム」中銅百「ミリグラム」ヲ含有スル限度迄銅又ハ銅含有著色料ヲ使用シタルモノニ付テハ前項ノ規定ヲ適用セス

第五條　有害性著色料ヲ以テ著色シタル物品ハ左ニ掲クルモノヲ除クノ外販賣ノ用ニ供スル飲食物ノ容器又ハ被包トシテ之ヲ使用スルコトヲ得ス

一　漆硝子、釉藥又ハ琺瑯質ニ有害性著色料ヲ融和シタルモノ

二　第一條第二項第二種ノ著色料ヲ以テ著色シタル容器又ハ被包ニシテ飲食物ニ其ノ著色料混入ノ虞ナキモノ

第六條　左ニ掲クル物品ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ製造、貯藏若ハ陳列スルコトヲ得ス

一　第一條第二項第一種ノ著色料ヲ使用シテ製造又ハ著色シタル化粧品、齒磨、小兒玩弄品（紛雙紙、錦繪、色紙ヲ含ム）

二　酸化亞鉛又ハ硫化亞鉛ヲ使用シテ製造又ハ著色シタル護謨製玩弄品

三　砒素ヲ含有スル著色料ヲ使用シタル衣服其ノ他身體ニ觸接スル物品又ハ其ノ材料

第七條　左ニ掲クルモノニ付テ前條ノ規定ヲ適用セス

許可 8517 郵便物認可 官報

本文

一　有害性著色料ヲ融和シタル漆、釉藥又ハ琺瑯質ヲ使用シタル物品
二　有害性著色料ヲ融和シタル硝子
三　金硫黃ヲ融和シタル護謨質ヲ使用シタル物品
四　乾燥油又ハ「ワニス」ニ融和若ハ「ワニス」ヲ塗布シタル酸化鉛（鉛丹ヲ含ム）又ハ格羅謨酸鉛（硫酸鉛ト併用シタルモノヲ含ム）ヲ使用シタル物品
五　水ニ對スル不溶性ノ亞鉛化合物ニシテ護謨質又ハ「ワニス」ニ融和シ若ハ「ワニス」ヲ塗布シタル物品
六　百二十平方「センチメートル」中ニ二「ミリグラム」以下ノ砒素ヲ含有スル布

第八條　防腐劑ハ飲食物ノ防腐用ト稱シテ販賣シ又ハ其ノ目的ヲ以テ製造若ハ貯藏スルコトヲ得ス

第九條　警務總長、警務部長ハ本令ノ執行ニ關シ明治三十三年法律第十五號第一條及第二條ノ職權ヲ行フコトヲ得

第十條　本令ニ違反シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料ニ處ス

第十一條　營業者ノ家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者其ノ業務ニ關シ本令ノ規定ニ違反シタルトキハ其ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免カルルコトヲ得ス

附　則

本令ハ明治四十四年十月二十八日ヨリ之ヲ施行ス

鉛白ハ當分ノ内第六條ノ規定ニ拘ラス化粧品トシテ使用スルコトヲ得

朝鮮總督府令第百三十四號

清涼飲料水及氷雪營業取締規則左ノ通定ム

明治四十四年十一月二日　　朝鮮總督　伯爵寺內正毅

清涼飲料水及氷雪營業取締規則

第一條　本令ニ於テ清涼飲料水ト稱スルハ販賣ノ用ニ供スル「ラムネ」、「リモナーデ」、果實水、薄荷水、桂皮水ノ類及曹達水其ノ他炭酸含有ノ飲料水ヲ謂ヒ氷雪ト稱スルハ販賣ノ用ニ供スル氷及雪ヲ謂フ

本令ニ於テ營業者ト稱スルハ清涼飲料水又ハ氷雪ヲ製造、採取又ハ販賣ヲ營業ト爲ス者ヲ謂ヒ營業場ト稱スルハ清涼飲料水又ハ氷雪ヲ製造、販賣又ハ貯藏スル場所ヲ謂フ

第二條　清涼飲料水又ハ氷雪ノ營業ヲ爲サムトスル者ハ警務部長（京城ニ在リテハ所轄警察署長以下同シ）ノ許可ヲ受クヘシ但シ請賣營業ヲ爲サムトスル者ニ在リテハ所轄警察署（警察分署及警察署ノ職務ヲ取扱フ官署ヲ含ム以下同シ）ニ屆出ツヘシ

第三條　清涼飲料水ニシテ溷濁シ又ハ沈澱物アルモノハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ陳列シ若ハ貯藏スルコトヲ得ス

第四條　氷雪ハ其ノ融解水無色透明ニシテ臭味ナク且夾雜物アルモ其ノ量僅微ノモノニ非サレハ飲食用ノ目的ヲ以テ之ヲ販賣、貯藏若ハ陳列スルコトヲ得ス

飲食用ノ氷雪ハ其ノ融解水ノ百萬分中格魯兒量ハ二十分、硝酸量ハ一分、安母尼亞量ハ〇、〇五分、過滿俺酸加僧謨消費量ハ三分、亞硝酸ハ痕跡ヲ止ムルニ過キサルモノニ限ル

第五條　飲食用ノ氷雪ヲ請賣スル者ハ目的ノ如何ニ拘ラス前條ノ規定ニ適合セサル氷雪ヲ販賣、貯藏若ハ陳列スルコトヲ得ス

第六條　清涼飲料水ノ製造者ハ其ノ氏名若ハ名稱、營業場ノ所在地並製造年月日ヲ記載シタル票紙ヲ以テ清涼飲料水ヲ販賣スル容器ヲ封緘スヘシ但シ朝鮮外ニ於テ製造シタル清涼飲料水ニ付テハ輸入者又ハ移入者ニ於テ其ノ住所、氏名若ハ名稱並輸入又ハ移入ノ年月日ヲ記シタル封緘ヲ施スヘシ

清涼飲料水ノ容器ノ種類又ハ製造者ハ販賣ノ方法ニ依リ封緘ヲ要セサルモノニ付テハ製造者、輸入者又ハ移入者ハ警務部長ノ許可ヲ受ケ前項ニ依ラサルコトヲ得

第七條　清涼飲料水ノ營業者ハ飲料水ニ接觸スル部分ヲ銅、鉛又ハ其ノ合金ヲ以テ製シタル調製器、容器又ハ量器ヲ使用スルコトヲ得ス但シ鍍錫其ノ他衞生上有害ノ虞ナキ方法ヲ施シタルモノハ此ノ限ニ在ラス

第八條　清涼飲料水又ハ氷雪ノ營業者ハ其ノ調製器、容器、量器及製造場其ノ他清涼飲料水又ハ氷雪ヲ取扱フ場所ヲ常ニ淸潔ニスヘシ

第九條　清涼飲料水又ハ氷雪營業者ハ結核、癩病其ノ他傳染性皮膚病ニ罹レル者ヲシテ清涼飲料水、氷雪若ハ其ノ容器、量器ノ取扱ヲ爲サシメ又ハ製造場若ハ貯藏場ニ立入ラシムルコトヲ得ス其ノ疾病ニ罹レル營業者亦之ニ準ス

第十條　警務部長ハ本令ノ執行ニ關シ明治三十三年法律第十五號第一條及第二條ノ職權ヲ行フコトヲ得

第十一條　本令ニ違反シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料ニ處ス

清涼飲料水ニ虛僞ノ記載ヲ爲シタル封緘票紙ヲ貼用シ若ハ貼用セシメタル者又ハ封緘票紙ニ虛僞ノ改竄ヲ爲シ若ハ爲サシメタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

第十二條　營業者ノ家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者其ノ業務ニ關シ本令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免カルルコトヲ得ス

第十三條　清涼飲料水及氷雪ノ取締ニ關シテハ本令ニ規定スルモノノ外有害飲食物及有害物品取締規則ニ依ル

附　則

本令ハ明治四十四年十月二十八日ヨリ之ヲ施行ス

清涼飲料水又ハ氷雪ノ營業ニ關スル從前ノ規定ハ之ヲ廢止ス

○告示

農商務省告示第五百四十一號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十四年十一月九日　　農商務大臣　男爵牧野伸顯

	字	地番	面積
愛知縣愛知郡豐明村大字沓掛	森元	五	段畝歩 一〇一〇
同知多郡内海町大字山海	松生	九	四〇〇
同	同	一〇	二三三
同	橋詰	五一	二二七
同西加茂郡猿投村御船	山屋敷	五一ノ二	一二〇
同	同	同ノ三	一一七

遞信省告示第千三百十一號

明治四十三年三月遞信省告示第四百三十五號別表中神戸遞信管理局ノ下米子郵便局ノ線路區域中「浦富今市線」ヲ「濱阪今市線」ニ改メ本月十日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年十一月九日　　遞信大臣　伯爵林董

遞信省告示第千三百十二號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年十一月九日　　遞信大臣　伯爵林董

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料	加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料	加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
長 若松岡山間	金一圓	吉井門司間	金二十五錢	鏡宇土間	金十錢
八幡防府間	金二十五錢	吉井若松間	金二十五錢	小川松橋間	金十錢
八幡長府間	金十五錢	吉井直方間	金二十五錢	追分直方間	金二十五錢
長 久留米廣島間	金九十錢	吉井大牟田間	金二十五錢	追分長崎間	金四十五錢
柄杓田直方間	金二十錢	長 田主丸大阪間	金一圓五十錢	中津飯塚間	金二十五錢
柄杓田行橋間	金十五錢	恒見行橋間	金十錢	戸畑飯塚間	金二十錢
柄杓田中津間	金二十錢	恒見中津間	金二十錢	戸畑行橋間	金十五錢
柄杓田宇島間	金二十錢	恒見宇島間	金二十錢	戸畑中津間	金二十五錢
柄杓田八屋間	金二十錢	恒見八屋間	金二十錢	長 鹿兒島高鍋間	金四十錢
柄杓田戸畑間	金十五錢	杵築（豐後）門司間	金二十五錢	長 鹿兒島延岡間	金五十五錢
長 大分大阪間	金一圓五十錢	日出門司間	金二十五錢	都城高鍋間	金二十五錢
吉井下關間	金二十五錢	鏡松橋間	金十錢		

遞信省告示第千三百十三號

本月十一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ飾磨電信取扱所ニ於テ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十四年十一月九日　　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
鷹取（タカトリ）電信取扱所	神戸市野田村鷹取停車場（鐵道院）（兵庫局集配區內）
飾磨（シカマ）電信取扱所	兵庫縣飾磨郡飾磨町飾磨停車場（同）（飾磨局集配區內）

遞信省告示第千三百十四號

本月二十一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ鹿田電信取扱所ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十四年十一月九日　　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
味野（アジノ）電信取扱所	岡山縣兒島郡灘崎村味野停車場（鐵道院）（味野局集配區內）
鹿田（シカタ）電信取扱所	岡山縣御津郡鹿田村鹿田停車場（同）（岡山局集配區內）
鴨川（カモガワ）電信取扱所	香川縣綾歌郡府中村鴨川停車場（同）（高屋局集配區內）

遞信省告示第千三百十五號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十四年十一月九日　　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
柳河郵便局	福岡縣山門郡柳河町
瀨高郵便局	福岡縣山門郡瀨高町
高遠郵便局	長野縣上伊那郡高遠町

遞信省告示第千三百十六號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ松島海岸局ニ於テハ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ爲サス

明治四十四年十一月九日　　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
松島郵便局	宮城縣宮城郡松島村
松島海岸郵便局	宮城縣宮城郡松島村
古川郵便局	宮城縣志田郡古川町
伊方郵便局	愛媛縣西宇和郡伊方村
水呑郵便局	廣島縣沼隈郡水呑村

遞信省告示第千三百十七號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年十一月九日　　遞信大臣　伯爵林董

「陸前國志田郡古川町」ノ項ノ次ニ

陸前國宮城郡松島村大字高城本郷字高城驛、同城內、同歸命院、同新橋、同鷺岩、大字初原字岩淸水、大字磯崎（字帳崎ヲ除ク）、大字松島字松島

「陸前國桃生郡飯野川町」ノ項ノ次ニ

陸前國志田郡古川町大字大柿（字畑中ヲ除ク）、同中里、同稻葉（字沖稻葉ヲ除ク）

「伊豫國喜多郡粟津村」ノ項ノ次ニ

伊豫國西宇和郡伊方村字湊浦、同小中浦、同中浦、同川永田浦

「備後國御調郡市村」ノ項ノ次ニ

備後國沼隈郡水呑村字濱、同山ノ神、同平木、同土井、同西、同中村、同鍛冶屋

第8517号 本文

明治四十四年十一月九日

官報

辭令

宮廷錄事

官廳事項

彙報

第 8517 号　本文

農商務大臣式辭

貴族院令第十四條ニ依リ勅選セラレタル議員ノ任期滿了ニ付キ其ノ後任者ノ勅選ニ關スル件

貴族院令第十四條ニ依リ勅選セラレタル議員ノ任期ハ明治四十四年十一月二十日ヲ以テ滿了ス

貴族院令第十四條ニ依リ勅選セラレタル議員ノ後任者ノ勅選ニ關スル件

貴族院令第十四條ニ依リ勅選セラレタル議員ノ後任者ハ左ノ通リ勅選セラレタリ

大谷尊由　大谷尊重　大谷尊教　大谷尊賢　大谷尊宗　大谷尊滋　大谷尊由ハ大谷尊重ノ嗣子ニシテ大谷尊重ノ後ヲ繼ク　大谷尊教ハ大谷尊賢ノ嗣子ニシテ大谷尊賢ノ後ヲ繼ク　大谷尊賢ハ大谷尊宗ノ嗣子ニシテ大谷尊宗ノ後ヲ繼ク　大谷尊滋ハ大谷尊宗ノ嗣子ニシテ大谷尊宗ノ後ヲ繼ク

西園寺內閣總理大臣式辭

第二回衆議院議員總選擧ノ際選擧ノ管理ニ關シ內務大臣ノ指揮ヲ受ケ選擧ニ關スル事務ニ從事シタル官吏ニ對シ賞與ヲ行フノ件ヲ定ムルノ勅令ヲ發スルニ付キ閣議ヲ經ムルノ必要ヲ認メ今回臨時閣議ヲ開キ其ノ勅令案ヲ決定シ之ヲ上奏シ裁可ヲ經タリ

第二回衆議院議員總選擧ノ際選擧ノ管理ニ關シ內務大臣ノ指揮ヲ受ケ選擧ニ關スル事務ニ從事シタル官吏ニ賞與ヲ行フノ件

第二回衆議院議員總選擧ノ際選擧ノ管理ニ關シ內務大臣ノ指揮ヲ受ケ選擧ニ關スル事務ニ從事シタル官吏ニ賞與ヲ行フノ勅令ヲ發スルニ付キ閣議ヲ經ムルノ必要ヲ認メ今回臨時閣議ヲ開キ其ノ勅令案ヲ決定シ之ヲ上奏シ裁可ヲ經タリ

德川公爵家祭祀料ニ關スル件

德川公爵家祭祀料ニ關スル件ヲ定ムルノ勅令ヲ發スルニ付キ閣議ヲ經ムルノ必要ヲ認メ今回臨時閣議ヲ開キ其ノ勅令案ヲ決定シ之ヲ上奏シ裁可ヲ經タリ

○學士院令中改正ノ件

學士院令中改正ノ件ヲ定ムルノ勅令ヲ發スルニ付キ閣議ヲ經ムルノ必要ヲ認メ今回臨時閣議ヲ開キ其ノ勅令案ヲ決定シ之ヲ上奏シ裁可ヲ經タリ

千葉醫學專門學校醫學士ト稱スルコトヲ認可セリ（文部省）

千葉醫學專門學校醫學士ト稱スルコトヲ認可セリ（文部省）

○東京高等商業學校職員

東京高等商業學校教諭正七位勳六等和歌山縣出身氏名田邊朔郎

○財政

○外國貿易概況

○外國貿易額表ノ說明

外國貿易額表ノ說明ハ本誌第八百五十六號（明治四十四年十月十日發行）ニ掲載シタルヲ以テ之ヲ略ス

○外國貿易額表

外國貿易額表ハ本誌第八百五十六號（明治四十四年十月十日發行）ニ掲載シタルヲ以テ之ヲ略ス

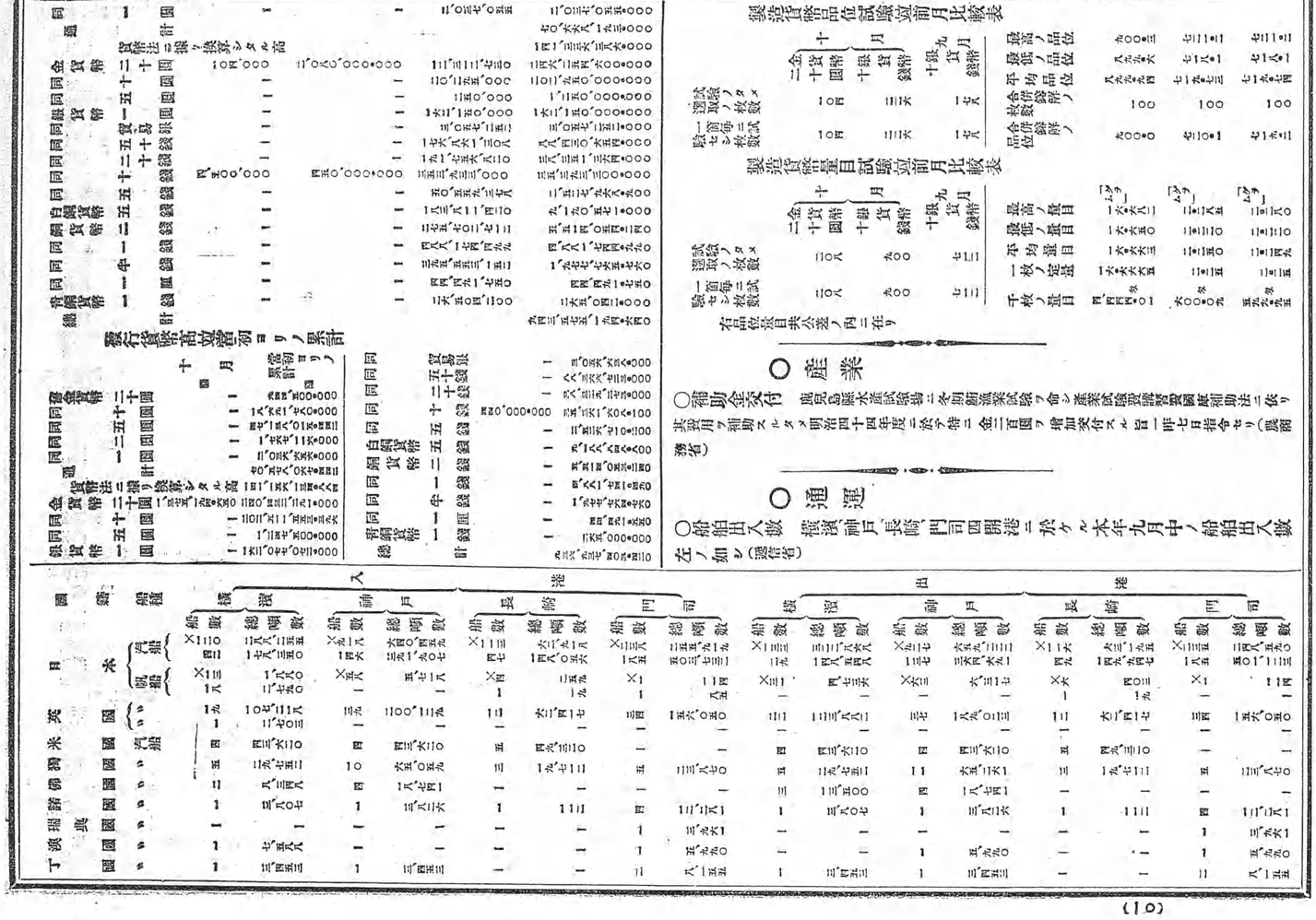
○貨幣製造高及試驗結果

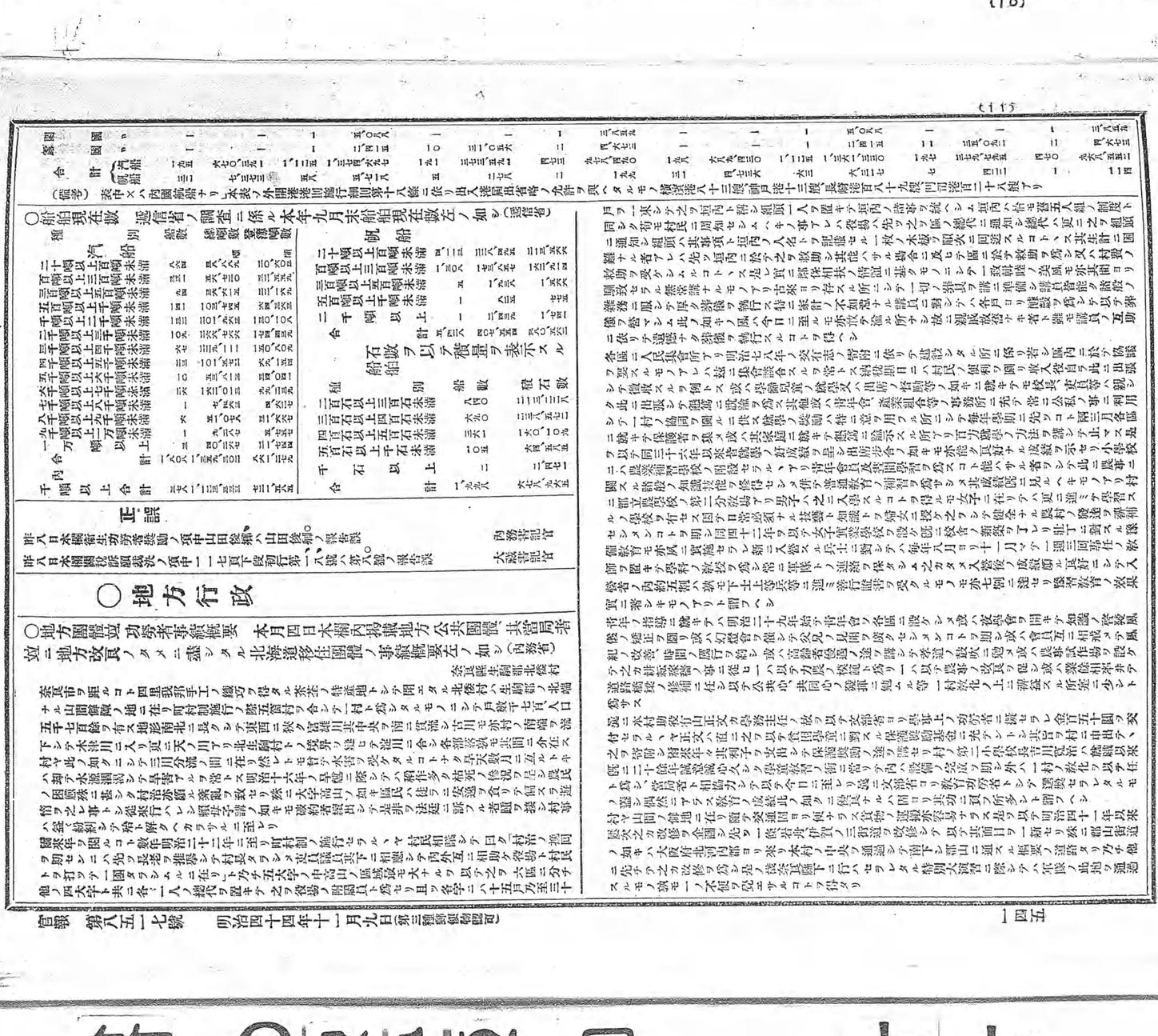
貨幣製造高及試驗結果ハ本誌第八百五十六號（明治四十四年十月十日發行）ニ掲載シタルヲ以テ之ヲ略ス

○造幣局ニ於ケル去月中製造貨幣地金ニ係ル分及試驗結果

造幣局ニ於ケル去月中製造貨幣地金ニ係ル分及試驗結果ハ本誌第八百五十六號（明治四十四年十月十日發行）ニ掲載シタルヲ以テ之ヲ略ス

第 85117 号　本文





第 8517 号　本文

村民ノ衞生ヲ重ンスルコト亦固ヨリ多トスヘキモノアリ夙ニ村醫ヲ設ケテ平時疾病ノ療治ニ便ナラシムルノミナラス傳染病ノ救治ニ對シテモ亦能ク其施設ヲ講セサルナシ殊ニ「トラホーム」ノ療治ニ關シテハ明治四十年以來每年二回村民ノ檢診ヲ行ヒ患者名簿ヲ作製シテ豫防救助ノ方法ヲ講シ輕症者ニハ無代ニテ點眼藥及用器ヲ交付シ中症重症ノ患者ハ孰モ村醫ニ就キテ治療ヲ受ケシメ其費用ハ全部村費ヲ以テ之ヲ支出ス殊ニ豫防委員二十人ヲ置キテ治療ノ普及ニ勉メタルカタメ近來ハ著シク患者ノ減少ヲ見ルニ至レリ

此地山林原野ノ開墾ニ適スル所少シトセス然レトモ之カ開墾ヲ爲スニハ固ヨリ至大ノ勞力ヲ要スルモノアリ是ヲ以テ從來事ニ此ニ從フ者未タ之アラサリシモ亦既ニ久シ現任村長杉本久三郎ノ父ハ夙ニ率先シテ開墾ノ範ヲ示シタルノ人ナリ自ラ不用ノ赫山ヲ購入シテ之カ開墾ニ著手セリ當時一段歩僅ニ五圓ナリシモ其耕地ニ適スルコトヲ認メラレテヨリハ地價漸次ニ騰貴シテ十圓ト爲リ二十圓ト爲リ今ヤ一段歩ノ山林ヲ購入スルニハ少クモ五十圓ヲ要スルモノアリト云フ村民競テ開墾ノ事ニ從フ者漸ク多キヲ加ヘ今ヤ其段別實ニ七十餘町歩ヲ算スルニ至レリ耕地整理ノ如キ丘陵起伏シテ平坦ノ地乏シキ本村ニ在リテハ殆ト之ヲ施スニ由ナキモ他ニ先ンシテ既ニ最モ適當ナル土地ノ基本調査ヲ爲シ遂ニ整理ヲ實行シテ以テ其範ヲ示セリ之カタメ其收穫ノ如キハ之ヲ整理施工ノ前ニ比スルニ當時一段歩一石四五斗ノ收穫アリシモノモ今ヤ優ニ二石四五斗ヲ得ルニ至レリ是レ實ニ本縣ニ於ケル耕地整理ノ嚆矢ナリトス

農事ノ改良ニ就キテハ村農會ノ進テ指導誘掖ニ勉ムルアリ夙ニ農事試驗場ヲ設ケテ施肥竝ニ稻種ノ試驗ヲ行ヒ青年會ノ經營ニ係レル模範試作田ト氣脈ヲ通シテ稻作ノ改良ヲ爲シ或ハ農業技手ヲ常置シテ專ラ農事研究ノ任ニ當ラシメ或ハ苗圃ヲ村內四箇所ニ設置シテ桑砧木及松苗木ノ栽培ヲ爲シ更ニ或ハ桑砧木ニ就キテ接木傳習ヲ行ヒ無代ニテ之ヲ講習者ニ配付シ或ハ松苗木ニ就キテハ其一年生ヲ移植シ二年生ヲ砂防工事ノ用ニ供シ餘リアレハ實費ヲ以テ拂下ヲ爲シ以テ植樹奬勵ノ一端ト爲セリ害蟲驅除豫防モ亦一村ノ力ヲ致セル所ニ屬ス其他或ハ紫雲英ノ共同購入ヲ爲シテ以テ綠肥ノ栽培ヲ奬勵シ或ハ堆肥舍ノ改良ヲ企圖シテ改良模範堆肥ノ建設ヲ爲サシム蠶業奬勵ノタメニハ夙ニ養蠶家四十二人ヲ特選シテ稚蠶共同飼育組合ナルモノヲ設ケシメ教師二人ヲ聘シテ共同ノ飼育ヲ爲サシム殊ニ秋蠶ハ農閑ノ時季ヲ利用スルコトヲ得テ最モ農家ニ有利ナルモノアリ乃チ之カ普及ヲ圖ランカタメ蠶種ノ共同購入ヲ爲シ若クハ之カ補助ヲ與ヘリ此ノ如クニシテ極力指導奬勵ヲ爲シタルヨリ明治四十年ニハ尚ホ二百石內外ノ收繭ニ過キサリシモノモ今ヤ增加シテ既ニ三百石以上ヲ算スルニ至レリ其他女子實業學校生徒ニハ無代ヲ以テ蠶種ヲ交付シ且ツ之ニ對シテ飼育ノ方法ヲ教ヘ夏期休暇ノ間ヲ以テ之ヲ飼育セシム收繭ハ之ヲ學校ニ集メテ審査ヲ爲シ優良ノ者ニハ賞與ヲ爲シテ益〻之ヲ奬勵シ且ツ之ヲ共同販賣ニ供シテ以テ共同事業ノ有利ナルコトヲ知ラシメ竝ニ蠶業ノ發達進歩ニ資セリ

本村ノ原野ハ開墾セラレテ牧場ニ適スル所甚タ少シ然レトモ飼牛ハ水田ノ階段ヲ爲セル傾斜面ノ草生地ヲ利用シテ其數實ニ六百五十餘頭ノ多キニ及ヒ夙ニ飼牛組合ヲ設ケテ其蕃殖ヲ圖レルアリ村農會亦縣ヨリ種牡牛ノ貸下ヲ受ケテ產牛ノ奬勵ヲ爲シ隨テ近來犢牛ノ販出セラルヽモノ漸ク多キヲ加ヘ是レ亦本村ノ一特產物タルニ至レリ

村ノ產米ハ品質ノ佳良ナルヲ以テ鄰邑ニ比シテ常ニ上値ヲ示セリ明治二十二年ヲ以テ夙ニ產米組合ヲ組織シ以テ之カ改良ニ勉ムル所アリシカ同二十八年ニ至リ全縣下ヲ通セル大和米改良組合ノ成立スルヤ乃チ直ニ解約シテ之ニ加盟シ後同三十三年同業組合法ノ發布ニ依リテ該組合ノ廢セラルヽヤ爾來ハ村農會ニ於テ產米ノ檢査ヲ繼行セリ然ルニ尋テ同三十六年ニ至リ生駒郡農會ノ事業トシテ經營セラルヽコトヽ爲リシモ同三十七八年戰役ノ際之ヲ休止シタル以來ハ再ヒ村農會ニ於テ之ヲ繼行セリ後同三十九年郡農會ハ復タ又產米ノ檢査ヲ行フニ至リタルモ村農會ハ依然トシテ之カ實行ニ勉メ創始以來幾多ノ變遷ヲ經タルモ間斷ナク繼行シテ以テ今日ニ至レリ產米ノ改良方法トシテハ先ツ販出米ニ供スヘキ籾種ヲ三種ニ限定シテ之カ種田ヲ村農會ニ囑セシメ每年其拔穗選定ヲ爲シテ得ル所ノ籾種ハ之ヲ村內ノ各共同苗代組合ニ供給シ以テ種子ノ改良ヲ企圖セシメ組合ニ在リテハ更ニ共同シテ選種、貯藏、採種苗ノ栽培ヲ行ヒ以テ種類ノ統一改善ヲ圖レリ生駒郡農會ニ於テハ乾燥、調製、俵裝等ノ檢査ヲ行ヒ以テ其等級ヲ查定シ村農會ハ乃チ郡ノ檢査ニ依リテ優良ト決定シタルモノニ限リ更ニ特別調製ヲ爲シテ之ヲ倉庫ニ積入レ以テ一手販賣ノ任ニ當レリ此倉入ニ就テモ先ツ一定ノ標準ヲ設ケ各自ノ居宅ニ於テ下調ヲ爲シ以テ容量ノ檢査ヲ爲ス之ヲ庭檢査ト云フ此ノ如クニシテ倉入シタル後一手販賣ノ法ニ依リテ賣渡サルヽモノ每年二千石ノ多キヲ占ム

村ノ名產ニシテ又併テ我邦手工ノ纖巧ヲ誇ルヘキモノヽ一タル茶筌ノ製造ハ其起源ヤ遠シ 嵯峨天皇ノ御宇高山城主大炊介源頼秀ノ弟入道宗砌カ始テ之ヲ造リタルニ基因シ爾來一家相傳ノ祕法トシテ村ノ特產ト爲リ以テ今日ニ至レリ此ノ如クニシテ之カ製造ニ從事スルモノ現在十四戸ヲ算シ孰モ家族ヲ擧リテ一同其業ニ從ヒ敢テ他ノ職工徒弟ヲ交フルコトナシ近年海外ヘ輸出セラルヽモノ多ク其生產額モ亦少カラスト云フ山間ノ僻邑ヲ以テシテ此ノ如キ特產ヲ有スルハ眞ニ一奇ナリト謂フヘシ殊ニ村ニハ別ニ竹類アルニモアラス竹ノ產出地ニモアラス然ルニ村ノ製品トシテ茶筌ノ外戸々ノ副業トシテ更ニ柄杓、箸、灰吹等ノ竹器ヲ製出スルモノ頗ル多ク其產額亦每年數万圓ノ巨額ニ上レリ

村ニ基本財產蓄積條例ノ設ケラレタルヨリ之ニ依リテ每年度必ス財產ノ收入、國縣稅ノ交付金、決算ノ剩餘金及村費ヨリ二百圓以上ヲ蓄積スルコトヽシ明治四十年ヲ以テ現金六千八百餘圓ヲ釐出シ之ヲ寄附シテ基本財產ニ編入セリ爾來著々トシテ之カ造成ニ勉メ今ヤ學校ノ基本財產ヲ合セテ其額實ニ二万餘圓ヲ算スルニ至レリ信用組合ノ設定セラレタルモノ十アリ孰モ同三十九年ノ設立ニ係リ各自ノ勤勞ヨリ得タルノ餘財ヲ出資シテ農業資金ノ融通ヲ圖レリ隨テ勤勞ノ美風自ラ一村ニ漲ク其資金既ニ殖ミテ六万八千餘圓ニ達シ常ニ小農者ノ需用ニ應シテ遺憾ナカランコトヲ期セリ勸儉貯蓄ノ美習モ夙ニ行ハルヽアリ同二十九年以來ハ村內ニ諸種ノ組合ヲ設ケタルヨリ擧村之カ實行ニ勉メテ其額既ニ二万圓ニ及フ此ノ如キハ他ニ多ク類例ヲ見サル所ナリ

(未完)

(各通)

○村及衞生功勞者旌表

群馬縣知事ハ本月三日第三回市町村旌表式ヲ執行シ優良村ニ自治旗ヲ授與シテ之ヲ表彰シ併テ衞生功勞者ヲ表彰セリ其村名、衞生功勞者名及知事ノ訓諭竝ニ採點表左ノ如シ(群馬縣)

群馬郡清里村
山田郡境野村
利根郡桃野村
吾妻郡岩島村
勢多郡横野村
佐波郡茂呂村

村民一般自治ノ本旨ヲ諒得シ克ク協同一致ノ實ヲ擧ケ納稅竝就學出席ノ成績優良ニシテ洵ニ他ノ模範ト爲スニ足ル仍テ自治旗ヲ授與シテ茲ニ之ヲ表彰ス

多野郡醫師會

醫術ノ研鑽衞生ノ觀察及講話等專ラ衞生思想ノ普及發達ヲ計ルコト多年就中明治四十三年八月大洪水ニ際シ會員咸私業ヲ廢シテ被害地住民ノ健康診斷ニ從ヒ病者ノ爲メニハ施療投藥スル等功績洵ニ顯著ナリトス仍テ木杯一組ヲ授與シテ表彰ス

利根郡醫師會

明治三十八年鼠死病ノ東京ニ發生スルヤ調查員ヲ設ケテ其成績ヲ公ニシ同四十年腸窒扶私病流行ノ原因ヲ講究シ之カ豫防ニ貢獻スル所アリ其他看護婦ノ養成貧民ノ救濟ニ從事シテ其ノ費用ヲ分擔スル等功績洵ニ顯著ナリトス仍テ木杯一組ヲ授與シテ表彰ス

佐波郡玉村町大字下新田村百十一番地平民農 立川 茂三郎 嘉永五年二月十二日生

明治三十一年玉村町衞生組長ニ就職以來十有五年一日ノ如ク飲料水ノ改善ヲ勸誘シ清潔法ノ完全ヲ企圖シ特ニ貧窮者ノ爲メニ私財ヲ投シ消毒藥品ヲ購入頒與スル等功績洵ニ顯著ナリトス仍テ木杯一組ヲ授與シテ表彰ス

群馬郡片岡村大字乘附村百六十五番地 田島 元七 嘉永元年十二月十三日生

明治二十八年片岡村衞生組長ニ就職ノ當時率先赤痢病ノ豫防撲滅ニ從ヒテ其效ヲ奏シ爾來十有七年一日ノ如ク常ニ村內ノ清潔ヲ保持シ衞生思想ノ發達ヲ計ル等其功績洵ニ顯著ナリトス仍テ木杯一組ヲ授與シテ表彰ス

訓諭

本日天長節ノ佳辰ニ際シ第三回市町村旌表式ヲ執行スルニ當リ一言告タル所アラムトス

今回旌表ノ町村數ハ六ニシテ前回旌表シタルモノニ比シ數ニ於テ增減ナシト雖其ノ成績ハ益〻良好ナルニ至レルヲ認ム即チ第一回旌表當時ニ於ケル納稅成績ハ納期內完納僅ニ一箇村ニ止マリ兒童就學出席步合亦八八ヲ算スルニ過キサルモノアリシモ今回ニ於テハ納期內完納五箇村ヲ算シ兒童就學出席步合亦九五ヲ下レルモノナキニ至レルハ實ニ欣フヘキ現象ナリトス唯茲ニ最モ同情ニ堪ヘサルハ邑樂郡佐貫村及碓氷郡八幡村ニシテ此ノ兩村ハ共ニ昨年中水害ノ激甚地ニシテ佐貫村ニ於テハ納期後三十日ニ至リ完納ノ稅目アリタル爲メ嚢ニ授與シタル自治旗ハ之ヲ返納セシムルノ不得止ニ至リ又八幡村ニ於テハ納期後二十五日ニ至リ完納ノ稅目アリタル爲メ採點ニ漏レタル儀ニシテ情實上ヨリスレハ共ニ自治旗ヲ授與スルヲ以テ穩當トナスニ似タリト雖旌表ニ就テノ本官ノ方針ハ專ラ計數的方法ニ依リ毫モ斟酌ノ餘地ナカラシムルニアルカ故ニ乍遺憾之ヲ旌表スル能ハサル次第ナリ

以上ハ今回旌表ノ內容ニシテ其ノ成績ハ直ニ之ヲ公表セシムヘシ而シテ自治旗ハ一年限ニテ之ヲ返納スヘキモノニシテ來年度ヨリハ更ニ他ノ事項ニ就キ採點ノ範圍ヲ擴張スヘキ筈ナルヲ以テ層一層奮發シテ苟モ自治體ノ本務ト認ムヘキ事項ハ細大トナク整理改善スルニ努力アラムコトヲ希望ス又衞生上ノ功勞ニ依ル表彰者ハ爾今一層奮勵シ一般衞生思想ノ普及ニ盡ヲ致スト同時ニ一面傳染病ノ豫防撲滅ニ努力シ今日ノ名譽ヲシテ長ヘニ保有センコトヲ期セラルヘシ

採點表

村名	稅別	納稅點數 年度	納期內完納	納期後五日以內	納期後十日以內	平均	就學出席步合 年度	就學	出席	平均	總平均
群馬郡清里村	國稅	四三	一〇〇	—	—	一〇〇	四三	九九、二六	九六、八七	九七、九一	九八、九五
	〃	四四	一〇〇	—	—		四四	九九、三五	九六、一九		
	縣稅	四三	一〇〇	—	—		平均	九九、三〇	九六、五三		
	〃	四四	一〇〇	—	—						
	村稅	四三	一〇〇	—	—						
	〃	四四	一〇〇	—	—						
山田郡境野村	〃	〃	一〇〇	—	—	一〇〇	〃	九五、八五	九五、八六	九六、五〇	九八、二五
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九七、一九	九七、一三		
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九六、五二	九六、四九		
	〃	〃	一〇〇	—	—						
	〃	〃	一〇〇	—	—						
	〃	〃	一〇〇	—	—						
利根郡桃野村	〃	〃	一〇〇	—	—	一〇〇	〃	九七、〇二	九四、〇一	九五、五一	九七、七五
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九七、三八	九三、六四		
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九七、二〇	九三、八二		
	〃	〃	一〇〇	—	—						
	〃	〃	一〇〇	—	—						
	〃	〃	一〇〇	—	—						
吾妻郡岩島村	〃	〃	一〇〇	—	—	一〇〇	〃	九六、〇二	九三、四一	九五、四六	九七、七三
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九七、九八	九四、四五		
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九七、〇〇	九三、九三		
	〃	〃	一〇〇	—	—						
	〃	〃	一〇〇	—	—						
	〃	〃	一〇〇	—	—						
勢多郡横野村	〃	〃	一〇〇	—	—	一〇〇	〃	九四、一二	九二、六三	九三、三九	九六、六九
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九六、五五	九〇、二七		
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九五、五三	九一、四五		
	〃	〃	一〇〇	—	—						
	〃	〃	一〇〇	—	—						
	〃	〃	一〇〇	—	—						
佐波郡茂呂村	〃	〃	一〇〇	—	—	九三、三三	〃	九八、八九	九八、八八	九八、一五	九五、七四
	〃	〃	一〇〇	—	—		〃	九七、三五	九七、四八		
	〃	〃	—	—	八〇		〃	九八、一二	九八、一八		
	〃	〃	—	—	八〇						
	〃	〃	—	—	八〇						
	〃	〃	—	—	八〇						

○府縣會 大阪府ニ於テ本月二十日通常府會、市部會、郡部會ヲ招集ス(大阪府)◎福井縣ニ於テ同日通常縣會ヲ招集ス(福井縣)◎富山縣ニ於テ同十五日通常縣會ヲ招集ス(富山縣)◎愛媛縣ニ於テ同二十二日通常縣會ヲ招集ス(愛媛縣)

○在外公館報告

○蘭領東印度護謨栽培現況

蘭領東印度ニ於ケル護謨栽培現況ニ付キバタビア駐在領事染谷成章ヨリ去月十日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ(外務省)

第一 蘭領東印度ニ在ル護謨ノ種類

目下蘭領東印度內ニ於テ野生護謨ヲ產スル地方ハスマトラ及ボルネオノ二島ニシテ主トシテ無花果科ノ植物ヨリ採集シ一箇年ノ輸出額二百五十万英封ニシテ其過半ハ米國市場ニ向ヒ殘餘ハ歐洲ニ趣クモノトス而シテ昨今ニ至リ當領政府ヨリ Djelutung (學名 Dyeras) 樹脂ノ採集權ヲ得同樹皮ヨリ科學的ニ護謨ヲ採集スル者アリ此種ノ護謨樹ハ從來土人カ樹幹ヲ切リ倒シ其樹皮及細胞ヨリ護謨ヲ採集シタルモノナルモ護謨生產業ノ發展ニ連レ是等天然ノ種族ノ根絕センコトヲ恐レ昨年米國及獨國ノ資本家ニ其採集權ヲ與ヘ(特許面積合計二百万「ヘクタール」即チ我地積二百万町歩)其採集ニ從事セシメタルニ起因シ昨四十三年前記「ジェルーツン」護謨產額ハ約五百六十万英封ト打算セラル

護謨ノ試植ハ我慶應元年當領土ニ產スル Ficus Elastica 即チ印度護謨ヲ瓜哇島ノ一部ニ栽植セルニ始マリ最初ノ護謨園ハ僅々百七十五嘡ニシテ明治十九年ヨリ今日ニ至ルマテ現在シ瓜哇ニ於ケル最古ノ護謨園トシテ引續キ若干ノ護謨ヲ生產シツヽアルモ其當時ニ在リテハ何人ト雖モ護謨栽培業ノ有望ニ心付クモノナク該農園ハ多年孤獨ノ姿タリシ其後明治二十八年頃ヨリ歐米市場ニ於ケル護謨ノ需要高次第ニ增進スルニ連レ護謨ノ生產業ハ多少世人ノ注意ヲ惹起シタルモ當時未タ南米伯剌西爾及阿非利加方面ニ於ケル天產護謨林ノ實況ヲ審ニスルノ途ナク進テ之カ生產ニ著手シ當地方開拓ニ資セントスル者ナク只蘭領政府カ其將來ニ囑望シ「パラ」護謨「カステロア」「エラスチカ」及「マニホット」等ノ新種ヲ輸入試植セシニ止マレリ其後明治三十五六年頃ニ至リ自働車ノ發明ハ護謨ノ生產界ニ一大刺激ヲ與ヘ加フルニ天產護謨ノ供給ハ其需要ト伴ハサルヘキノ報四方ニ傳ハルヤ人々爭ヒテ護謨ノ栽植ニ著手シ殊ニ一昨四十二年及昨四十三年護謨相場ノ騰貴ハ一層護謨熱ヲ煽動シ昨四十三年ハ當地方ニ於ケル護謨熱其極度ニ達シ一躍巨万ノ富ヲ爲ス者簇出スルト共ニ他ノ一方ニ於テハ一敗地ニ塗レ絕對絕命ノ悲運ニ遭遇スル者アリ全世界ヲ擧ケテ殆ト護謨ノタメニ熱狂セシムルニ至レリ而シテ蘭領東印度殊ニスマトラ及瓜哇ノ二島ハ地味及風土ノ護謨原產地タル南米方面ニ酷似スルヲ以テ各國企業家ハ此方面ニ多大ノ注意ヲ惹起シ土地ヲ買收シ或ハ護謨園ヲ買收シ巨額ノ內外資金ヲ當方面ニ流入スルト共ニスマトラ島ノ特產物タル煙草ノ植付段別ノ減縮及瓜哇ノ咖啡園ノ一部取拂ト爲リ是等二種ノ產業ハ多大ナル影響ヲ被リ一革新時代ニ入レリ

目下競テ其栽培面積ヲ增大シツヽアル護謨樹ハ世人ノ知ルカ如ク「パラ」護謨ノ一種ニシテ「パラ」護謨ノ栽培地ハ之ヲ概說スルニ一年ヲ通シ略々均一ナル溫度ト雨量トヲ有セサルヘカラス而シテ一專門家ノ說ニ據ルニ當方面ヘ輸入セラレタル「パラ」種ハ其輸送原地卽チ其原產地ニ於ケル溫度及雨量ヲ確知シ難ク從テ確タル斷定ハ下シ難キモ「パラ」護謨ノ原產地トシテ有名ナル南米アマゾン河流域一帶ノ溫度ハ攝氏二十二度乃至三十度ナルモノヽ如ク又同流域ニシテ天然護謨林ノ存在スル地方ハ主トシテ河ノ沿岸ニ在リ且ツ同地方ノ雨量ハ每年八月乃至二月ニ亙ル七箇月間ハ他ノ五箇月ニ比シ僅少ナルモノヽ如クナルヲ以テ瓜哇ノ西部及スマトラ、ボルネオ二島ノ如ク平均溫度攝氏約二十六度(華氏七十九度)雨量ハ地方ニ依リ多少ノ差異アルモ一年ヲ通シ溫度略々平均シ居ル地方ハ皆護謨ノ栽培ニ適シ殊ニスマトラ東岸一帶ノ地ハ護謨園ノ設置ニ適スルモノヽ如シ又當地方一般ノ輿論トモ謂フヘキハ(一)「パラ」護謨ハ海岸ノ低地ヨリ海拔三百「メートル」ノ地點マテ其生長略々均シク(二)「マニホット」種及「カスチロア、エラスチカ」ハ海拔六百「メートル」ノ地點マテ經濟的ニ其栽培ヲ爲スコトヲ得ト云フニ在リ而シテ地味ノ關係ヨリ言ヘハスマトラ島ハ最モ護謨ノ栽培ニ適スルモノヽ如シ何トナレハ同島ハ太古以來未開ノ土地多ク此種ノ土地ハ火山質ニアラサレハ堆積土壤ニシテ濕度及雨量ノ充分ナルト地味ノ豐饒ナルトハ彼此相待チ斯業ノ經營ニ最モ必要ナル條件ヲ具備スト云フヲ得ヘケレハナリ尤モ勞力ハ瓜哇或ハ支那方面ニ仰カサルヘカラサル不便アルモ瓜哇人ハ同一領土內ノコトヽテ馬來半島地方ニ比スレハ政府ノ干涉少ク其供給稍々豐富ナリト謂フヲ得ヘシ又スマトラ島ニ亞キ將來多望ナルハボルネオ島ノ中部及東南部ナルヘキモ此地方ハ交通ノ便未タ開ケス河川ノ流域ヲ除ケハ人口頗ル稀薄ニシテ一事業ヲ興サントスルニハ先ツ勞力ノ供給方法ヨリ攻究セサレハ成功ノ望少ク瓜哇ニ在リテハ沿岸ノ低地ハ米田又ハ其他ノ農產物ノタメニ既ニ已ニ耕地ニ變シ其僅ニ利用シ得ル方面ハ一部ノ傾斜地又ハ山間ノ低地ニ過キサルモ勞力供給ノ點ニ於テハスマトラ及ボルネオ二島ノ到底企及シ能ハサル所ナリ故ニ前記ノ三大島中瓜哇及スマトラノ二島ハ略々兄弟ノ間ニ在ルモ今後尙ホ本邦人ノ護謨栽培ヲ試ントスル者アラハ目下ノ處蘭領內ニ於テ其起業ニ最モ適スル地方ハスマトラ島ナリト斷言シ大過ナカルヘシ

第二 蘭領地ニ在ル主ナル栽植護謨ノ種類及特長

(一) Ficus Elastica 卽チ印度護謨ハ瓜哇及スマトラ二島ノ原產種ニシテ殊ニ低地ニ適シ瓜哇ニテハ中部チラチャップ港ノ外廓ヲ形成スルヌサ、カンバンガン島ヲ極端トシ其ヨリ以西所々ニ

第8517号 本文

○廣告

○貸借對照表ノ件

○官報廣告手續

○觀象

第851179号　本文

第8517号 本文

罫表等ヲ挿入スルモノハ前項ニ比準シ行數ニ見積リテ計算ス又（ ）或ハ「 」ハ一字トシテ計入ス
右一行何字詰トアルハ章句ノ連續セルモノヽ計算ニシテ其他ハ總テ字詰ニ依ラス行數ニ應シテ計算スルモノトス
一同一事項ニシテ記載方多岐ニ渉ルモノハ當局ニ於テ一定ノ文例ニ依リ實際掲載ノトキ斟酌スルコトアルヘシ
前數項ノ例規ニ準據セサル廣告ハ返戻スルコトアルヘシ

○著作權讓渡登錄

著作權讓渡登錄ヲ爲シタルモノ左ノ如シ

明治四十四年十一月　內務省

登錄番號	登錄ノ年月日	著作物ノ題號	著作ノ年月日	發行又ハ興行ノ年月日	著作權讓渡登錄出願ノ年月日	著作者氏名 住所	讓渡人氏名 住所	讓受人氏名 住所
第二六一號ノ一	四四、一〇、二五	購買貯金（全一冊）	四四、一、一五	未發行	四四、一〇、五	原田久次郎 東京市日本橋區三代町十八番地	原田久次郎 右代理人田中良介 東京市麹町區道三町四番地	今城漢雄 東京市麹町區道三町四番地
第二六二號ノ一	四四、一〇、二五	少年日本歷史讀本第五編三種乃神器（全一冊）	四四、六、一〇	四四、一〇、八	四四、一〇、五	萩野由之 東京市本郷區駒込蓬萊町七番地	萩野由之	大橋新太郎 東京市日本橋區本町三丁目八番地
第二六三號ノ一	四四、一〇、二五	現代名士の養生振（全一冊）	四四、六、三〇	四四、一〇、一五	四四、一〇、一二	岡本學 東京市小石川區高田老松町四十七番地	岡本學	大橋新太郎 東京市日本橋區本町三丁目八番地
第二六四號ノ一	四四、一〇、二五	東京市衆議院議員選擧有權者人名錄（全一冊）	四〇、一〇、二三	四〇、一二、二〇	四四、一〇、一三	中島延太 東京市小石川區諏訪町五十四番地	中島延太	岩城之寛 東京市日本橋區新右衛門町二十番地
第二六五號ノ一	四四、一〇、二五	少年百科叢書第十二編軍人志望勉學法（全一冊）	四四、六、一五	四四、一〇、一九	四四、一〇、一六	戸塚峻 東京市小石川區掃除町四十一番地	戸塚峻	大橋新太郎 東京市日本橋區本町三丁目八番地
第二六六號ノ一	四四、一〇、二五	お勅語綺話（全一冊）	四四、九、一	四四、一〇、二〇	四四、一〇、一八	戸塚峻 東京市本郷區丸山福山町十番地	戸塚峻	增澤棟造 東京市芝區宇田川町六番地

○醫籍登錄

醫師法第四條ニ依リ醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十四年十一月　內務省

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
京都帝國大學福岡醫科大學醫學科卒業者				
四四、一一、一	二八八五三	岡山縣士族	太田 一也	福岡縣、福岡市役所
愛知縣立醫學專門學校醫學科卒業者				
同 一〇、三〇	二八八四八	愛知縣士族	佐藤 寛	愛知縣、名古屋市東區役所
同	二八八四九	秋田縣平民	伊藤 太仲治	愛知縣、名古屋市東區役所
同	二八八五〇	愛知縣平民	原 政太郎	兵庫縣、姬路市役所
同 一一、一	二八八五四	長崎縣平民	石田 新一	長崎縣廳
同	二八八六〇	愛知縣士族	藤江 正雄	愛知縣、名古屋市東區役所
同	二八八六一	石川縣士族	竹内 讓	愛知縣、名古屋市東區役所
私立東京慈惠會醫院醫學專門學校醫學科卒業者				
同 一〇、三〇	二八八五一	神奈川縣平民	鈴木 博	神奈川縣、橫濱市役所
同 一一、一	二八八五五	山梨縣平民	津金 巨廉雄	東京府、東京市芝區役所
同	二八八五六	宮崎縣士族	鈴木 弘	東京府、東京市芝區役所
醫師試驗合格者				
同 一〇、三〇	二八八三五	島根縣平民	江尻 清	東京府、東京市麻布區役所
同	二八八三六	石川縣平民	加藤 弥三郎	東京府、東京市京橋區役所
同	二八八三七	愛知縣平民	安井 平十郎	東京府、東京市小石川區役所
同	二八八三八	熊本縣平民	關 三毅	東京府、東京市本鄉區役所
同	二八八三九	大分縣平民	山口 茂	東京府、東京市京橋區役所
同	二八八四〇	山形縣平民	高橋 朋太	東京府、東京市本鄉區役所
同	二八八四一	愛媛縣平民	藤原 由太郎	東京府、東京市本鄉區役所
同	二八八四二	佐賀縣平民	緒方 鶴太	東京府、東京市本鄉區役所
同	二八八四三	廣島縣平民	賀永 篤郎	東京府、豐多摩郡千駄ケ谷町役場
同	二八八四四	新潟縣平民	加藤 亘作	東京府、東京市下谷區役所
同	二八八四五	巖手縣平民	八幡 信吉	東京府、東京市神田區役所
同	二八八四六	靜岡縣平民	仁藤 つや	靜岡縣、富士郡役所、今泉村役場
同	二八八四七	廣島縣平民	角川 龜之一	廣島縣、吳市役所
同	二八八五二	東京府平民	八杉 清	東京府、東京市本鄉區役所
同 一一、一	二八八五七	千葉縣平民	栗原 逹三郎	千葉縣、印旛郡役所、千代田村役場
同	二八八五八	千葉縣平民	三橋 常藏	千葉縣、千葉郡役所、千葉町役場
同	二八八五九	京都府平民	吉田 清一	東京府、東京市日本橋區役所

○齒科醫籍登錄

齒科醫師法第四條ニ依リ齒科醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十四年十一月　內務省

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
齒科醫師試驗合格者				
四四、一〇、三〇	一三六四	群馬縣平民	長島 憲治	群馬縣、新田郡役所、太田町役場
同	一三六五	東京府平民	齋藤 信一	東京府、東京市神田區役所
同	一三六六	福島縣平民	渡邊 彌平	東京府、東京市四谷區役所
同	一三六七	愛知縣士族	喜多見 行正	東京府、東京市神田區役所
同 一一、一	一三六八	茨城縣士族	榊原 孝貫	東京府、東京市神田區役所

○藥劑師名簿登錄

藥品營業並藥品取扱規則第五條ニ依リ藥劑師名簿ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十四年十一月　內務省

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
藥劑師試驗合格者				
四四、一〇、三〇	四四〇九	東京府平民	小島 德太郎	警視廳、京橋警察署
同	四四一〇	靜岡縣平民	伊藤 清一	靜岡縣、靜岡市役所

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
同	四四一一	岡山縣平民	三澤 静夫	岡山縣廳
同	四四一二	巖手縣平民	昆 園三	神奈川縣廳
同	四四一三	東京府平民	熊谷 道四	大阪府、大阪市南區役所
同 一一、一	四四一五	山形縣平民	高橋 善吉	山形縣、山形市役所
同	四四一六	京都府平民	藤木 ゑつ	京都府、天田郡役所
仙臺醫學專門學校藥學科卒業者				
同	四四一四	栃木縣平民	江部 寅松	栃木縣、那須郡役所、川西町役場

○證狀書換下付

醫師免許證ヲ書換ヘ下付シタル者左ノ如シ

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
四四、一一、一	二三一六	大阪府平民	福田 忠秀	大阪府、大阪市南區役所
同	二〇九八六	福岡縣平民	日野 末雄	大阪府、中河內郡役所、東六鄉村役場
同	二三六七九	長野縣士族	樋口 儉雄	長野縣、小縣郡役所、泉田村役場

齒科醫師免許證ヲ書換ヘ下付シタル者左ノ如シ

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
四四、一一、一	三九六	大分縣平民	吉武 六治郎	大阪府、大阪市東區役所
同	四七六	東京府平民	栗原 富二	東京府、東京市本所區役所

藥劑師免狀ヲ書換ヘ下付シタル者左ノ如シ

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
四四、一一、一	六五五	東京府士族	河瀬 讓吾	警視廳、小日向警察署
同	四三四二	大阪府平民	守本 繁太郎	大阪府、大阪市西區役所

明治四十四年十一月　內務省

○馬匹糶賣公告中訂正

本月六日本欄內揭載當部馬匹糶賣公告中左ノ通訂正ス

一馬　百九十頭　本月二十四、二十五、二十七ノ三日間ニ每日午前十時ヨリ

明治四十四年十一月九日　第十五師團經理部

○檢定教科用圖書

高等女學校音樂科用

中等唱歌集　全二冊　定價卷一金五十錢、卷二金六十錢

明治四十四年七月三十日訂正再版發行

著作者　富山縣平民　福井直秋　發行者　東京府東京市神田區昌平河岸四號地　福島縣平民　前川一郎

右明治四十四年十一月八日檢定ス

明治四十四年十一月　文部省

○電話加入申込者所在不明

金澤局申込順番八四〇番　金澤市下堤町七番地ノ一ノ一ノ一ノ一　日本旅館火災保險株式會社金澤出張所

右所在不明ニ付キ十五日以內ニ其代表者ハ當局電話課ニ申出テラレタシ否ラサレハ右名義電話加入申込ハ明治三十九年六月遞信省令第二十五號電話規則第二十六條ニ據リ取消スヘシ

明治四十四年十一月九日　金澤郵便局

○免狀遺失

號第三九號　乙種三等狩獵免狀　稻敷郡七鄉村大字法師戸十六番屋敷　横島藤吉

右遺失ノ旨屆出テタリ

明治四十四年十一月　茨城縣

○町村境界變更

町村制第四條第二項ニ依リ芳賀郡參事會ニ於テ本年九月二十七日町村境界變更ノ處分ヲ爲シタルモノ左ノ如シ

明治四十四年十一月　栃木縣

地番	地目	段別
大內村大字下大田和字五反田ノ內		畝 歩
一六一ノ二	田	四〇二
一六二ノ二	同	七一〇
三九七ノ二	同	二〇六
三九八ノ二	同	二〇〇
四〇二ノ二	同	一二五
右眞岡町大字西鄉字砂田ニ編入		
眞岡町大字西鄉字堤中ノ內		
一五八〇	田	九一九 外畦 二一
一五八一	畑	一一七 外畦 三
一五八二ノ二	田	一二
一五八三ノ二	同	一一〇
一五九四ノ二	同	一〇〇
一五九五ノ二	同	三二一
右大內村大字下大田和字樫木ニ編入		

比婆郡高村ノ內大字大久保ヲ去月一日同郡庄原町ニ編入セリ

明治四十四年十一月　廣島縣

○町名改稱並區域變更

昨八日本欄內揭載愛知縣公告ノ續

舊名稱 町名名稱	丁目字名	地番	地目	段別、坪數	新町名 町名	丁目	地番
前津小林（マヘヅコバヤシ）	下手（シモテ）	二六ノ二	田	三	西川端（ニシカハバタ）	四	五四
同	同	二二ノ一	同	七	同	同	五五
同	同	二〇ノ二	用惡水路	一二〇〇	同	同	五六
同	同	三三ノ二	溝渠	四一八	同	同	五七
同	同	三四ノ五	同	五四	同	同	五八
同	同	三四ノ二	同	六六七	同	同	五九
同	同	二〇ノ一〇	用惡水路	二六	同	同	六〇
同	同	二〇ノ二	同	一〇一九	同	同	六一
同	同	二〇ノ一	同	一五二七	同	同	六二
同	同	二〇ノ一三	同	二〇六	同	同	六三
同	同	二〇ノ一四	同	三一三	同	同	六四
同	笠取（カサトリ）	二四ノ一	田	一五〇六	同	五	一
同	同	二二ノ五	同	五二八	同	同	二
同	同	二二ノ二	宅地	九三・一八	同	同	三
同	同	二二ノ四	田	一二五	同	同	四
同	同	二二ノ一	宅地	一六五・一五	同	同	五
同	同	二三ノ六	田	二〇四	同	同	六
同	同	二三ノ一	同	一〇・五	同	同	七
同	同	二三ノ二	同	五二二	同	同	八
同	同	二〇ノ二	宅地	二八九・〇九	同	同	九
同	同	二〇ノ一	田	一二九	同	同	一〇
同	同	二一ノ二	宅地	七七・八六	同	同	一一
同	同	二一ノ三	同	八三・三五	同	同	一二
同	同	二一ノ四	田	二〇一	同	同	一三
同	同	二一ノ一	宅地	二三二・四〇	同	同	一四
同	同	四八ノ三	同	一・九二	同	同	一五
同	同	四八ノ一	同	四・七九	同	同	一六
同	同	一〇ノ一	田	一	同	同	一七
同	同	一一ノ一	同	二	同	同	一八
同	同	四八ノ二	宅地	一〇・二八	同	同	一九
同	同	一九ノ一	同	一七三・二八	同	同	二〇
同	同	一九ノ四	田	三二二	同	同	二一
同	同	一九ノ三	宅地	七七・五〇	同	同	二二

○村役場位置變更

玖珂郡河山村役場位置ヲ今般大字四馬神字下河内第千五十八番ノ四ニ變更セリ

明治四十四年十一月

山口縣

○購買入札

一石炭（本洞粉炭）　百万斤
十二月二十日マテニ抄紙部分工場納

一石炭（新入粉炭）　百万斤
十二月二十日マテニ北豐島郡王子町豐島川
岸印刷局物揚場納

入札保證金見積代金百分ノ五、契約保證金落札代金百分ノ十（現金端切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書、契約心得書熟覽ノ上、本月二十四日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ印刷局長時野謙之助擔任ス

明治四十四年十一月九日

印刷局會計部

一石炭（鹽類粉炭）　百万斤
明治四十五年一月十五日マテニ同上

一抄紙原料（亞硫酸木纖維乙）　三千貫匁
明治四十五年一月十五日マテニ抄紙部納

（未完）

第一號　木造土藏組　三十艘　茨城縣猿島郡古河町地先納
第二號　同　二十艘　埼玉縣北葛飾郡梁橋町地先納
第三號　同　二十艘　千葉縣東葛飾郡田中村地先納

以上入札保證金每號各自見積金高百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事セル者ニシテ市區町村長ノ證明アル者ニ限ル、此證明書ハ本月二十二日マテニ當所ニ差出スヘシ、入札ニ加ハラント欲スル者ハ當所ニ就キ入札心得書、仕樣書、圖面及契約書雛等熟覽ノ上、本月二十四日午前十時限入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ、同時當所ニ於テ開札ス

右賣買ス入札望ノ者ハ保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ、同時當所ニ於テ開札ス

一時限入札保證金ハ內務省東京土木出張所長近藤仙太郎擔任ス

明治四十四年十一月九日

東京市麴町區道三町

內務省東京土木出張所

8517

一八島方脫稃器　一臺　軍馬補充部三本木支部納
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以上引續キ當該營業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十三日マテ（執務時間內）ニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及仕樣書熟覽ノ上同二十四日午前十時入札スヘシ引續キ開札ス
此契約ハ軍馬補充部三本木支部長岩谷龍太郎擔任ス
明治四十四年十一月九日　軍馬補充部三本木支部

第一號　堅木切薪　一万四千貫匁
第二號　「コークス」　一万三千貫匁
第三號　石炭　一万二千貫匁
第四號（大測旗　中測旗）　二千三百枚　四千七百枚
以上入札保證金各自見積代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長（島司）ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十三日マテニ當部ニ就キ入札人心得書、契約書案及標本ヲ熟覽シ同二十四日午前十時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸地測量部長大久保德明擔任ス
明治四十四年十一月九日　陸地測量部

一「ピン」　二万四千箇
一栗枕木　三百五十本
一「エキスパンダーロール」用丸鋼　千九百九十瓩
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十四日午後一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ同時三十分同課ニ於テ開札ス
此契約ハ横須賀海軍工廠會計部長強田重弌擔任ス
明治四十四年十一月九日　横須賀海軍工廠會計部

一割麥　四千五百貫匁　吳陸上納
入札保證金各自見積代金百分ノ五以上、入札者ハ二年以來繼續シ現ニ其營業ニ從事スル證明書及明治三十三年五月海軍省令第九號ノ證明書ヲ本月二十一日マテニ當部衣糧科ニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ當部衣糧科ニ就キ契約書案、入札人心得書及見本品等熟覽ノ上本月二十四日午前十一時限同科ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ吳海軍經理部長中鉉順吉擔任ス
明治四十四年十一月九日　吳海軍經理部

一大十二線用腕金外六十二點　仙臺遞信管理局倉庫北六番丁及東一番丁納
入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ滿二年以來其營業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ本月十五日マテニ當局經理部調度課ニ就キ入札人心得書、仕樣書、契約書案及見本品等熟覽ノ上同十六日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納付シ同十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ仙臺遞信管理局長木槻寧吉擔任ス
明治四十四年十一月九日　仙臺遞信管理局

○購買入札公告中訂正

本月二日本欄內揭載當廠購買入札公告中「木炭（雜丸）」ヲ「木炭（雜堅）」ニ訂正ス
明治四十四年十一月九日　陸軍被服本廠

○工事請負入札

一茨城縣猿島郡境町東京專賣支局境出張所貯置場並ニ上家新築工事
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上
右請負望ノ者ハ當支局ニ就キ契約書案、入札規則、工事仕樣書、繪圖面及現場等熟覽ノ上本月十六日午前十時限入札書ヲ當支局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ東京專賣支局長諏訪頼敏擔任ス
明治四十四年十一月九日　東京專賣支局

一軍馬補充部三本木支部中山派出部下大作牧場土壘木柵其他新設工事
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル旨及直接國稅金十圓以上（合名會社ハ其社員ノ直接國稅ヲ併算シ合資會社、株式會社ハ資本金一万圓以上ノ拂込ヲ終リタル者）ヲ二年間引續キ納ムル旨市町村長ノ證明セル者ニ限ル此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ入札前日マテニ當部又ハ軍馬補充部三本木支部中山派出部ニ出頭シ入札心得書、設計書、圖面、契約書案及現場等熟覽ノ上本月十六日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス但シ郵便入札妨ナシ
此契約ハ第八師團經理部長梶塚鍋太郎擔任ス
明治四十四年十一月九日　第八師團經理部

一横濱遞信管理局鐵工所煙突風害復舊工事
一横濱長者町郵便局局舍家根風害復舊工事
一横濱遞信管理局海事部敷地石垣及廳舍家根風害復舊工事
一同局吉濱町倉庫及附屬舍並ニ上家風害復舊工事
一同上倉庫敷地附屬門木柵風害復舊工事
一横濱遞信管理局北仲通局長官舍及附屬物風害復舊工事
一同局西戸部町局員官舍敷地及石垣等風害復舊工事
一同上局員官舍門板塀風害復舊工事
一横濱郵便局局舍風害復舊工事
一横濱櫻木町郵便局局舍風害復舊工事
一神奈川郵便局局舍及附屬物風害復舊工事
以上入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其營業ニ從事シ且ツ明治四十二年七月遞信省令第二十七號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右請負望ノ者ハ本月二十四日マテニ當局經理部會計課ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書、圖面及現場等熟覽ノ上同二十五日午前十一時限入札書ヲ差出スヘシ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ横濱遞信管理局長河合鎰擔任ス
明治四十四年十一月九日　横濱遞信管理局

○入札拂下

一古制帽及鑄物土糟外三點　神戸及鷹取構內渡
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十三日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ西部鐵道管理局長長谷川謹介擔任ス
明治四十四年十一月九日　西部鐵道管理局

一車輪車軸外八點　小倉、若松及行橋倉庫渡
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十三日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ九州鐵道管理局長藤田虎力擔任ス
明治四十四年十一月九日　九州鐵道管理局

一「モーゼル」拳銃挿彈子以下五百二十九廉　現品觀覽ハ本月二十一、二十二兩日午後一時トス
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金買受代價百分ノ十五（圓未滿切上ケ圓止トス）
右賣却ス買受望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札人心得書、契約書案及現品熟覽ノ上本月二十四日午後零時三十分限入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ（入札人ハ入札書及保證金ヲ郵送シ又ハ開札ニ立會ハサルモ差支ナシ）同日午後一時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ横須賀海軍工廠會計部長強田重弌擔任ス
明治四十四年十一月九日　横須賀海軍工廠會計部

〔一〇〕

○商業登記

支配人選任登記
一支配人ノ氏名住所　清國長春高部翕助
一主人ノ氏名住所　廣島市上流川町六十九番地株式會社信泰公司
一支配人ヲ置キタル場所　清國長春株式會社信泰公司支店
右明治四十四年十月三十日登記　在清國長春帝國領事館

株式會社登記簿第一册第四號
株式會社信泰公司登記事項中左ノ如ク變更ス
一目的　大豆粕及大豆油ノ製造販賣業、日清物產委託賣買業及日清物產賣買業
右明治四十四年十月三十日登記　在清國長春帝國領事館

東京寶石株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十四年十月二十八日本店ヲ左ノ所ニ移轉ス
一本店　東京市赤坂區傳馬町一丁目十一番地
株式會社金城貯蓄銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一監查役長谷川千歲ハ明治四十四年十月二十七日死亡セリ
一監查役小川貞太郎ハ同年同月二十六日其住所ヲ東京市下谷區上根岸町七十七番地ニ移轉セリ
株式會社芝銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役笠原幸之助ハ明治四十四年十月二十五日其住所ヲ東京府豐多摩郡代々幡村大字代々木字山谷百二十五番地ニ移轉セリ
臺灣起業株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監查役左者明治四十四年十月二十五日重任ス
東京市淺草區馬道町七丁目九番地　今井喜八
株式會社扶桑銀行支配人鎌江繁太郎登記事項左ノ如ク變更及追加ス
一主人ノ住所ヲ明治四十三年十一月二十六日東京市日本橋區本石町一丁目一番地ニ移轉セリ
一明治四十四年十月二十三日支配人鎌江繁太郎ヲ解任シタリ
合名會社林商會登記事項中左ノ如ク變更ス
一清算人伊藤伊七ヲ明治四十四年十月十八日解任シ左者同日清算人ニ就任ス
東京市麴町區內幸町一丁目五番地　稻葉榮次郎
合資會社興業商會登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員瀧澤製一郎ハ明治四十四年十一月一日持分全部ヲ下川和三郎ニ讓渡シテ退社シ讓受ケタル者ハ同日入社ス
東京府南足立郡江北村大字宮城三百六十一番地　有限　金五百圓　下川和三郎
株式會社明治商業銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役長谷川千歲ハ明治四十四年十月二十七日死亡セリ
支配人登記簿第一〇册第九七九號
一支配人ノ氏名住所　東京市牛込區横寺町四十三番地　鈴木重成
一主人ノ氏名住所　東京市麴町區八重洲町一丁目一番地　明治製革株式會社
一支配人ヲ置キタル場所　東京市麴町區八重洲町一丁目一番地
東京製藥株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額金五十圓ト變更セリ
右明治四十四年十一月二日登記　東京區裁判所

オッペネメール、エ、コンパニー變更事項
一商號使用者住所　横濱市山下町百六十七番地
右明治四十四年十月三十一日登記
株式會社武相貯蓄銀行變更事項
一取締役及監查役改選
取締役
神奈川縣中郡成瀨村石田七百二十四番地　石井虎之助
横濱市岡野町二百四十六番地　山城銈一
監查役
神奈川縣三浦郡浦賀町大津七百七十三番地　石渡秀吉
同縣中郡豐田村小嶺三百九十二番地　鈴木易三
同縣久良岐郡金澤村泥龜一番地　水島龜代司
同縣横須賀市小川町七番地　大久保榮太郎
同縣都筑郡都田村川和八百九十番地　中山恒三郎
一商號　中虎商店
一營業　染物輸出手拭綿布卓被製造販賣業
一營業所　横濱市蓬萊町二丁目十一番地
一商號使用者　横濱市蓬萊町二丁目十一番地　榊原竹次郎
右明治四十四年十一月二日登記ス　横濱區裁判所

一商號　よねまんぢゆう龜屋
一營業　マンヂユウ、菓子、團子、汁粉製造販賣
一營業所　橘樹郡生見尾村鶴見千九百七番地
一商號使用者　横濱市神奈川町二百八十三番地　小野紫郎
右明治四十四年十一月二日登記　横濱區裁判所神奈川出張所

武藏煙草合名會社變更事項
一本店　橘樹郡川崎町小土呂五十四番地
右明治四十四年十一月二日登記　横濱區裁判所川崎出張所

武藏煙草合名會社變更事項
一本店　橘樹郡川崎町小土呂五十四番地
右明治四十四年十一月二日登記　横濱區裁判所溝口出張所

株式會社登記第一號
一商號　江戸川曳船滊船株式會社　一本店　東葛飾郡松戸町松戸二一二〇番地　一目的　汽船曳船業　一設立ノ年月日　明治四四年一〇月二〇日　一資本ノ總額　金二万五千圓　一一株ノ金額　金二十圓　一各株ニ付拂込タル株金額　金二十圓　一公告ヲ爲ス方法　所轄裁判所ノ公告ヲナス新聞紙　一取締役ノ氏名住所　東葛飾郡松戸町松戸二一二〇番地青木源內　同郡同町同所一七一八番地高梨福太郎　同郡同町同所二一二九番地伊原藤助　南葛飾郡葛西村長島二〇三八番地石川權之助　東葛飾郡南行德村新井六二一番地宮崎信市　一監查役ノ氏名住所　東葛飾郡行德町本行德六番地加藤太三郎　同郡松戸町松戸一九三〇番地石渡長九郎　北葛飾郡早稻田村谷中一三番地石井宗四郎　一存立時期　設立登記ノ日ヨリ滿三十箇年
右明治四十四年十一月二日登記　松戸區裁判所

十一月一日官報附錄揭載合名會社登記簿第三號登記公告中「三友字太郎」ハ「三友宇太郎」其住所「谷和村」ハ「名和村」ノ孰モ誤謬ニ付キ訂正ス
前橋區裁判所伊勢崎出張所

株式會社登記第二號
戸隱物產株式會社登記事項中取締役及監查役滿期改選ニ依リ左ノ通變更ス
一取締役ノ氏名住所
長野縣上水內郡戸隱村大字豐岡千五百七十九番地　丸山高治郎
同縣同郡同村百十四番地內一番　清水伴六
同縣同郡同村二十七番地　今井武助
同縣同郡同村大字豐岡二百二十八番地　小林恒夫
同縣同郡同村大字豐岡四千四百八十二番イ號地　和田豐治
同縣同郡同村大字豐岡二千百七十六番地　和田代治郎
同縣同郡同村大字豐岡千五百七十二番地　和田永治
一監查役ノ氏名住所
長野縣上水內郡戸隱村二百四十五番地　長峰鶴松
同縣同郡同村大字豐岡二千三百三十番地　宮川要作
同縣同郡同村大字豐岡三千百九十四番地　山口龜吉
同縣同郡同村百五十四番地　小林太郎
同縣同郡同村大字戸隱三千四百四番地　原山千八
同縣長野市櫻枝町二番地　春日榮太郎
右明治四十四年十一月二日登記　長野區裁判所栃原出張所

〔一一〕

第8517号　本文

株式會社社銀行取締役死亡登記　取締役宮脇仁左衛門死亡ニ付キ抹消ス
右明治四十四年十一月二日登記　社區裁判所

株式會社土佐銀行明治四十四年十一月一日左ノ出張所ヲ設置ス
撫養出張所　板野郡撫養町大字齋田村字岩崎七番地
右明治四十四年十一月二日登記　德島區裁判所

株式會社高知銀行本山支店登記事項中變更　取締役安田善三郎稲生豐次郎滿期ノ處再選就任ス　室戸支店ヲ高知縣安藝郡室戸町大字浮津二百二十三番屋敷ニ移轉ス
右明治四十四年十一月二日登記　高知區裁判所杉出張所

支配人八代甚太郎ハ明治四十四年十月三十一日支配人解任ニ依リ代理權消滅
明治四十四年十一月二日登記　觀音區裁判所

株式會社名古屋銀行登記變更
一各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金五十圓ト變更ス
右明治四十四年十一月四日登記　四日市區裁判所桑名出張所

商業登記變更
株式會社八幡座登記事項中監査役任期滿了ニ付明治四十四年十月二十五日改選ノ結果左記ノ者當選就任セリ
岐阜縣郡上郡八幡町大字橋本町九百九番地九百八番地ノ三ノ二合併　直井延右衛門
岐阜縣郡上郡八幡町大字橋本町七百十七番戸　山田善八
岐阜縣郡上郡八幡町大字新町三百七十番戸　前田甚七郎
右明治四十四年十一月二日登記　八幡（岐阜地方裁判所管內）區裁判所

薪炭木材株式會社登記變更　監査役任期滿了ニ付明治四十四年十月二十七日改選ノ上富山市長柄町九〇番地畠山小三郎、東礪波郡柳瀬村大字柳瀬村一九三五番地關口太三郎、上新川郡蜊川村大字布瀬村六七六番地本郷徳三郎當選就任ス
右明治四十四年十一月一日　富山區裁判所

高岡魚市合資會社解散登記　明治四十四年十月十八日總社員ノ同意ニ因リ解散ス
同合資會社清算人選任登記　明治四十四年十月十八日社員ノ選任ニ因リ高岡市中川原町七番地伊勢喜三右衛門、同市上川原町三十二番地今井與三吉、同市小馬出町六十二番地古川宇太郎各清算人ニ就任ス
商號新設登記　商號、匿名組合織田商會　營業ノ種類、國債有價證券ノ賣買又ハ金融貸付取扱金錢貸付業、一般ノ信託業、賣藥請賣業　營業所高岡市一番町一番地　商號使用者ノ氏名住所富山市總曲輪八番地織田喜八郎
右明治四十四年十一月一日登記　高岡區裁判所

三田尻酒造株式會社登記事項中變更　監査役內田作太郎下村丑之助滿期再選
右明治四十四年十一月二日登記　山口區裁判所三田尻出張所

商號下關水產株式會社　本店下關市大字岬之町三十二番地　目的水產動植物ノ捕獲採取竝賣買及委託販賣業　設立ノ年月日明治四十四年十月二十五日　資本ノ總額金五十萬圓　一株ノ金額金五十圓　各株ニ付キ拂込ミタル株金額金十二圓五十錢　公告ヲ爲ス方法所轄登記所ノ公告スル新聞紙ニ據ル　取締役ノ氏名住所下關市大字觀音崎町九十三番地土井重吉同市大字岬之町二十二番地西村惣四郎同市大字同町八十番地安井作次郎同市大字入江町六十八番屋敷關谷福太郎同市大字岬之町三十九番地三田仁作同市大字西細江町十一番地畠山島藏同市大字岬之町第五十八番屋敷第一舍善長定吉　會社ヲ代表スヘキ取締役土井重吉　監査役ノ氏名住所下關市大字關後地村千九百七番地枡谷音三同市大字觀音崎町第十三番屋敷豐永七藏同市大字東南部町第三十七番屋敷阿南榮太郎同市大字西南部町第三十五番屋敷第一舍秋田又太郎　存立ノ時期明治七十四年十月二十四日
右明治四十四年十一月一日登記　下關區裁判所

株式會社伊豫農業銀行　明治四十四年十月二十七日第二新株一株ニ付十圓宛第三回拂込ヲ了セシニ依リ一株ノ拂込金額三十五圓トナレリ
右明治四十四年十一月一日登記　松山區裁判所

株式會社八十六銀行登記事項中左ノ通變更ス
一取締役石川豐次郎明治四十四年十月二十九日死亡
右明治四十四年十一月二日登記　高梁區裁判所

來民實業合資會社ハ明治四十四年十月二十日總社員ノ同意ニ因リ解散ス
明治四十四年十一月一日登記　山鹿區裁判所

加治木電氣株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス　各株ニ付拂込タル株金額ヲ金二十圓ト變更ス
明治四十四年十月二十七日登記　加治木區裁判所

宮崎量衡器製作合資會社本店移轉登記　明治四十四年十月二十五日本店ヲ宮崎郡宮崎町大字上別府三百七十一番戸ニ移轉ス
右明治四十四年十一月一日登記　宮崎區裁判所

沖縄電氣株式會社取締役補缺選擧ニ因リ明治四十四年十月二十一日臨時株主總會ニ於テ愛媛縣松山市柳井町四十三番地松浦充美當選セリ
右明治四十四年十月三十日登記　那覇區裁判所

商號登記簿第一册第二號
一商號　佐々木
一營業ノ種類　農產物販賣業
一營業所　山形縣西村山郡谷地町丁百九番地
一商號使用者ノ住所氏名　右同所　佐久間亮吉
右明治四十四年十月三十一日登記　山形區裁判所谷地出張所

登記第六號
株式會社百三十銀行平壤出張所登記事項中明治四十四年十月二十三日優先株式ニ對スル第二回拂込ヲ了シタルニ因リ優先新株各株ニ付拂込タル株金額十二圓五十錢ヲ金二十五圓ト變更ス
右明治四十四年十月三十日登記ス　平壤區裁判所

○產業組合登記

有限責任田上石材販賣組合登記事項中理事改選ノ結果川崎久平中野直平小柳幸松各重任變更ス
同登記事項中監事改選ノ結果須佐廣次郎皆木藤松各重任變更ス
右明治四十四年十一月二日登記　三條區裁判所加茂出張所

產業組合登記簿第五號
一名稱　有限責任上泉信用購買組合
一組織　有限責任
一事務所　新潟縣西蒲原郡彌彦村大字上泉千五百番地
一目的　一組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト　二農事及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト
一設立許可ノ年月日　明治四十四年十月二日
一出資一口ノ金額　金五圓也
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金五十錢第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ミニ充ツルモノノ外毎年二月二十日五月二十日九月二十日十一月二十日金二十五錢以上ツヽ拂込ムコト
一理事ノ氏名住所
西蒲原郡彌彦村大字上泉第五十二番戸　藤原又八
同郡同村同大字第六十五番戸　永澤喜一郎
同郡同村同大字第三十一番戸　藤原新次郎
一監事ノ氏名住所
西蒲原郡彌彦村大字上泉第千八百三十番地　多賀芳延
同郡同村同大字第十四番戸　藤原榮太郎
同郡同村同大字第四十六番戸　藤原彦太郎
一存立ノ時期　二十箇年
右明治四十四年十一月二日登記　三條區裁判所吉田出張所

產業組合登記簿第六號
一名稱　有限責任新谷購買組合
一組織　有限責任
一事務所　東蒲原郡三川村大字新谷三番戸
一目的　農事竝ニ生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ供給スル事
一設立許可ノ年月日　明治四十四年十月五日
一出資一口ノ金額　金五圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金二圓第二回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外第一回拂込ノ翌月ヨリ隔月金一圓宛拂込ムコト
一理事ノ氏名住所
東蒲原郡三川村大字新谷五十番戸　二平淺次郎
同郡同村同大字三番戸　安部兵惠
同郡同村同大字十七番戸　阿部金五郎
同郡同村同大字五番戸　安部房松
一監事ノ氏名住所
東蒲原郡三川村大字古岐三十四番地　長谷川彌太郎
同郡同村大字行地一番戸　齋藤忠吉
一存立ノ時期　明治七十四年十月五日迄
右明治四十四年十一月二日登記　新發田區裁判所津川出張所

名稱有限責任平野信用購買組合組織有限責任事務所遠敷郡松永村平野第十九號十四番地目的組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト、加入豫約者ノ貯金ヲ取扱フコト、產業及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ組合員ニ賣却スルコト設立許可ノ年月日明治四十四年十月十二日出資一口ノ金額金十圓、出資拂込ノ方法第一回拂込額ハ一口ニ付金二圓第一回拂込後ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資一口毎ニ左ノ各號ノ一ニ依ル毎年三月二十日十月二十日ニ金一圓宛拂込ムコト第一回拂込後一箇年內ニ金額ヲ拂込ムコト理事ノ氏名住所遠敷郡松永村平野三十號三番地山崎源藏同所十九號十四番地西本則正同所二十九號五十四番地横田五郎監事ノ氏名住所遠敷郡松永村平野第十七號十七番地田中正作同所三十號二十四番地山崎岩藏存立ノ時期設立登記ノ日ヨリ二十箇年
右明治四十四年十一月二日登記　小濱區裁判所

一名稱　有限責任小童報徳信用販賣購買生產組合
一組織　有限責任
一事務所　世羅郡廣定村小童二千百九十七番地
一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト組合員ノ生產シタル物ニ加工シ又ハ加工セスシテ之ヲ賣却スルコト產業又ハ生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ニ加工シ又ハ加工セスシテ組合員ニ賣却スルコト組合員ノ生產シタル物ニ加工シ又ハ組合員ヲシテ產業ニ必要ナルモノヲ使用セシムルコト本組合ハ加入豫約者ノ貯金ヲ取扱フ
一設立許可年月日　明治四十四年十月九日
一出資一口ノ金額　金二圓
一出資拂込ノ方法　出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金五十錢トス以後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外左記ニ依リ出資ノ拂込ヲ爲スモノトス出資各口ニ付毎年十一月ノ一回ニ於テ金四十錢以上宛拂込ムコト但最終ノ拂込ニ當リテハ剩餘金ヨリ拂込ニ充テタル金額及前回迄拂込タル金額ヲ除キ殘額ヲ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
世羅郡廣定村小童二千百九十七番地　田原眞里
同所五十七番邸　近藤榮一郎
同所九十番邸　小川金作
同所百四十七番邸　升田嘉七
同所百九十四番邸　新谷虎藏
一監事ノ氏名住所
世羅郡廣定村小童百十二番次一番邸　高杉保太郎
同所百四十八番邸　佐藤類三郎
同所百八十四番邸　若木義介
一存立時期　二十箇年
右明治四十四年十一月二日登記　尾道區裁判所甲山出張所

產業組合設立登記
一名稱　無限責任領家信用販賣購買生產組合
一組織　無限責任
一事務所　廣島縣甲奴郡中領家村七四二番地
一目的　一組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト　二組合員ノ委托ヲ受ケ其生產物ヲ販賣スルコト　三產業又ハ生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ニ加工シ又ハ加工セスシテ組合員ニ賣却スルコト　四產業ニ必要ナル物品ヲ備ヘ之ヲ組合員ニ使用セシムルコト
一設立許可ノ年月日　明治四十四年九月二十八日
一出資一口ノ金額　金五圓
一出資拂込ノ方法　明治四十四年ヨリ同四十六年マテ毎年四月一日十月一日五回ニ金一圓宛拂込ムコト
一理事ノ氏名住所
廣島縣甲奴郡中領家村六九番屋敷　山內幾中
同郡五箇村七六番屋敷　山田長太郎
同所十番屋敷　山口仙吉
同郡上領家村三一番屋敷　田邊村市
一監事ノ氏名住所
同郡中領家村六九番屋敷　山內進吾
同郡五箇村耕二七五八番地　渡邊唯四郎
同所五四番屋敷　伊逹又市
同郡上領家村二三番屋敷　森戸時太郎
右明治四十四年十一月二日登記　福山區裁判所上下出張所

一名稱　有限責任筑後燒酎販賣組合
一解散ノ事由及年月日　組合總會ノ決議ニ依リ明治四十四年十月二十五日解散
一清算人ノ住所氏名
三瀦郡三瀦村草場三百八十九番地本莊乾三　同郡城島町內野三百二十八番地首藤精　山門郡三橋村沖田六百四十九番地野田鶴松　八女郡下妻村馬間田千百二十九番地吉田磯八
右明治四十四年十一月二日登記　久留米區裁判所大善寺出張所

○公示催告

千葉縣夷隅郡上野村植野六百五十六番地平民不在者　渡邊岩吉　文久二年五月八日生
右ニ對シ利害關係人平野常吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十五年五月十七日午前十時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十四年十一月四日
一宮本郷區裁判所
判事　落合通勝

○失踪宣告

長崎縣西彼杵郡三重村二百七十一番戸平民船乘業
不在者　堂尾總太郎　嘉永五年正月十九日生
右ニ對シ利害關係人堂尾周吉ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十四年十月三十日午前十時失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十四年十月三十日
長崎區裁判所
判事　清水央

第8517号 本文

巖手縣下閉伊郡崎山村大字崎山二十六番戸平民農
不在者　宮本吉之助
文政二年五月十九日生

右ノ者ニ對シ次男宮本吉太郎ノ申立ニ因リ本日失踪ヲ宣告シタリ

明治四十四年十一月二日

宮古(盛岡地方裁判所管內)區裁判所
判事　野澤保助

巖手縣下閉伊郡崎山村大字崎山二十六番戸平民農
不在者　宮本初太郎
弘化三年五月二十九日生

右ノ者ニ對シ弟宮本吉太郎ノ申立ニ因リ本日失踪ヲ宣告シタリ

明治四十四年十一月二日

宮古(盛岡地方裁判所管內)區裁判所
判事　野澤保助

○除權判決

群馬縣佐波郡茂呂村大字今泉村十二番地平民農
申立人　山口幸太郎

一 株式會社日本勸業銀行發行貯蓄債券五圓券三枚
　但シと號二ノ組第四一三五〇番
　ぬ號一ノ組第四一六四五番
　以上明治四十三年五月渡以降利札付
　ゑ號三ノ組第二八一四四番
　明治四十三年三月渡以降利札付
一 同銀行第十一回發行勸業債券二十圓券一枚
　但シる九五一三號明治四十三年六月渡以降利札付
一 同銀行第二十三回發行勸業債券十圓券一枚
　但シ一ノ組第六四九四七番明治四十三年三月渡以降利札付

右債券ニ付キ申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタル處明治四十四年六月十四日午前九時ノ期日迄ニ權利ヲ屆出テ且ツ其債券ヲ提出スルモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基ツキ前記債券ノ無效ヲ宣言ス

明治四十四年十一月一日

東京區裁判所
判事　內田長輔

○東京中央郵便局外國郵便締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一 タコマ經由歐米諸國宛　十一、十四日頃締切ノ筈
一 バンクーバー經由同　十二日頃締切ノ筈
一 南米諸國宛　十四日頃締切ノ筈
一 布哇及桑港經由同　十四、二十一、二十八日頃締切ノ筈
一 シアトル經由同　二十二日頃締切ノ筈
一 西伯利經由ノ歐洲諸國及南米(亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭ニ限ル)宛
　日曜日、露國義勇艦隊船、普通午後七時半、書留及小包各午後七時
　火曜日、同上、同上
　木曜日、鳳山丸、同上

上海竝ニ香港印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ臨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行
熱田丸　明後十一日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行
常陸丸　本月二十二日正午十二時横濱出帆同二十五日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

濠洲行
八幡丸　明後十一日正午十二時横濱出帆本月十四日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

米國行
阿波丸　本月十八日正午十二時神戸出帆同二十二日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

孟買行
博多丸　本月十八日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ、孟買行(船客謝絕)

カルカッタ行
三池丸　明十日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、彼南、ラングーン、カルカッタ行(船客謝絕)

上海、香港行
春日丸　明後十一日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
筑後丸　本月十二日午前十時横濱出帆同十四日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
因幡丸　同十三日午前十時横濱出帆同十七日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行
筑前丸　同十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北清方面行
相模丸　今九日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽行
酒田丸　明十日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行
淡路丸　本月十六日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽行
山東丸　十二月五日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、大沽、牛莊行

臺灣行
信濃丸　毎月神戸發正午十二時(十二日 二十七日)　門司發午後四時(十三日 二十八日)　基隆著拂曉(十六日 三十一日又ハ一日)
讃岐丸　毎月神戸發正午十二時(四日 十九日)　門司發午後四時(五日 二十日)　基隆著拂曉(八日 二十三日)

小笠原島行
芝罘丸　今九日午後二時横濱出帆八丈島、父島、母島(沖港)行

本州、北海道連絡線
毎日(午後八時半 青森發　翌朝八時半 室蘭著 / 午後五時 室蘭發　翌朝五時半 青森著)

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行
群山丸　明後十一日午後一時神戸出帆門司(下關)、釜山、木浦、群山、仁川(京城)行
鑿東丸　本月十二日正午十二時神戸出帆宇品、門司(下關)、釜山、元山、城津、清津行
汕頭丸　同十四日午前十時神戸出帆門司(下關)、仁川(京城)、鎭南浦(平壤)行
肥前丸　同日午後一時神戸出帆門司(下關)、釜山、馬山、木浦、群山、仁川(京城)行
成興丸　同二十一日正午十二時神戸出帆宇品、門司(下關)、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行

清國行
嘉義丸　今九日午前十時神戸出帆翌十日午後一時門司出帆大連行
鑿中丸　本月十三日午前十時神戸出帆翌十四日午後一時門司出帆大連行
大信丸　同十六日午前十時神戸出帆門司、天津行
(天津行ハ白河ヲ溯航シ居留地碼頭ニ横付ス)
鑿南丸　同日午前十時神戸出帆翌十七日午後一時門司出帆大連行
開城丸　同十九日午後四時神戸出帆翌二十日午後四時宇品出帆門司、大連行

米國行
たこま丸　本月十四日午後横濱出帆ビクトリア、シアトル、タコマ行
めきしこ丸　同十七日午前横濱出帆神戸、門司、上海、香港行

臺灣行
梅　丸　明十日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
阜月丸　本月十三日午前八時神戸出帆鹿兒島、基隆、安平、打狗行
臺北丸　同日午後三時横濱出帆同十六日正午十二時神戸出帆宇品、長崎、門司、基隆、澎湖島、安平、打狗行
笠戸丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
亞米利加丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行
鳳山丸　明十日午後五時敦賀出帆本月十二日浦潮斯德著
(日曜日浦潮斯德發歐洲行急行旅客列車ニ連絡ス)

第8517号　本文